

セルロイドハウス 横浜館

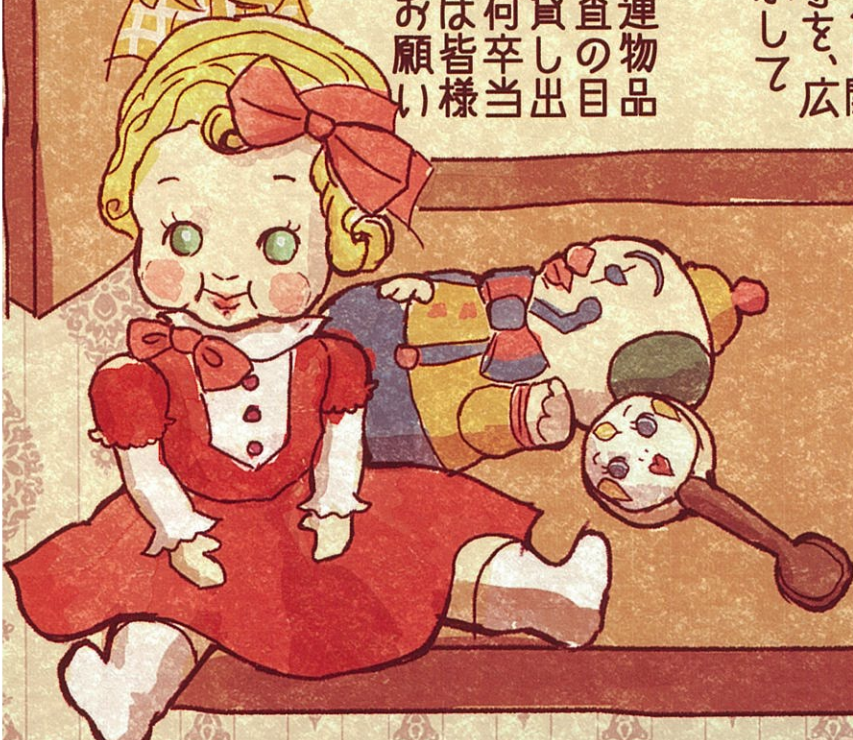
Celluloid Library
Memoir House



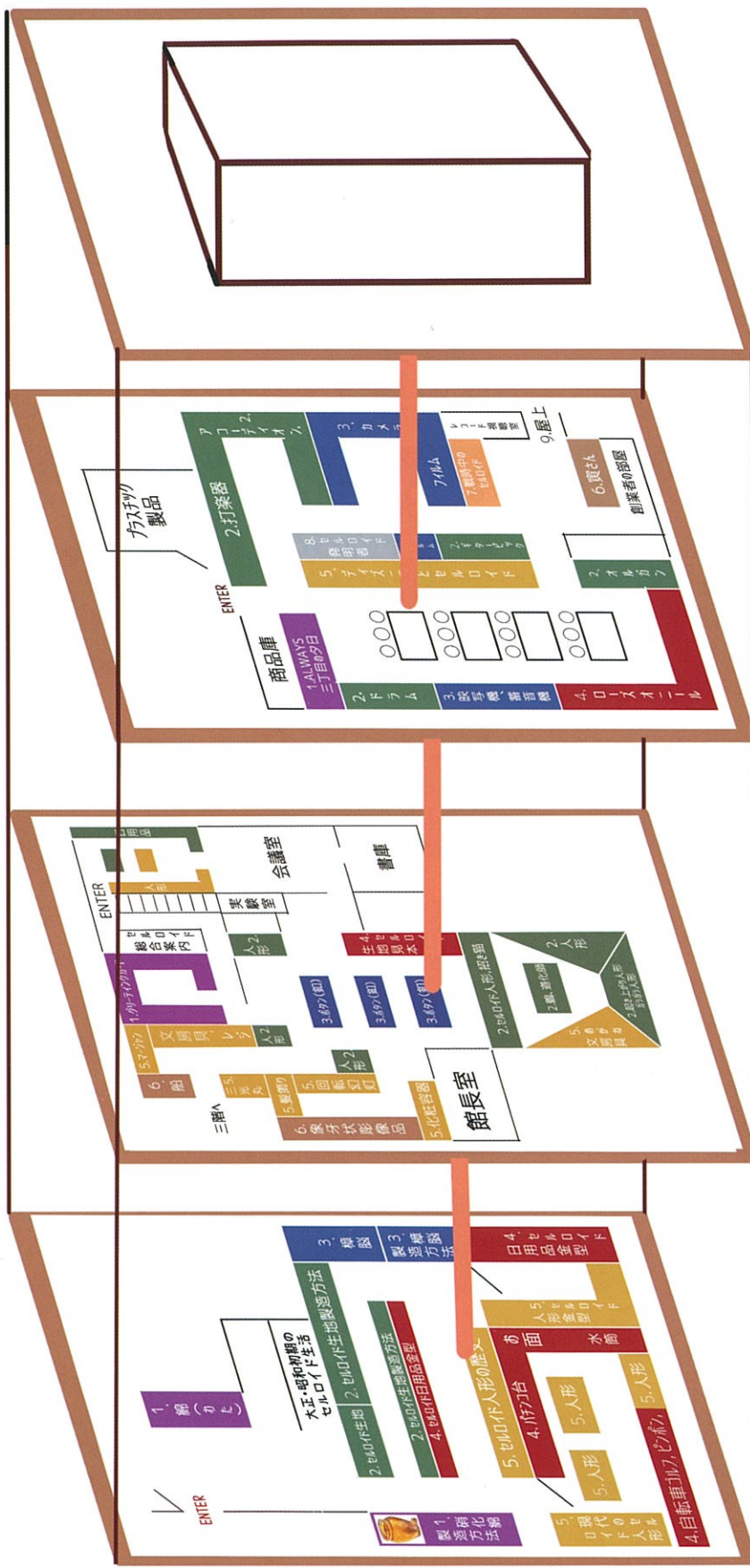
セルロイドハウス横浜館とは

当館ではセルロイドに関する研究調査を組織的に実施しています。セルロイド産業文化研究のためセルロイド関連の資料、製品、金型等を、広範囲にわたり収集・展示しております。

貴重なセルロイド関連物品につきましては研究調査の目的で一時的貸与又は長期貸し出しを行っております。何卒当館の事業につきましては皆様方のご協力とご支援をお願い申し上げます。



横浜館の概略図



屋上
倉庫

3階
セルロイド製品の展示

2階
セルロイド製品の展示

1階
セルロイド製造の歴史

1階

セルロイド製造の歴史

ENTER

1. 綿 (わた)

大正・昭和初期のセルロイド生活

2. セルロイド生地

2. セルロイド生地製造方法

2. セルロイド生地製造方法

4. セルロイド日用品金型

3. 樟脳

3. 樟脳
製造方法

5. セルロイド人形の歴史

4. パチンコ台

お面

水筒

5. 人形

5. 人形

5. セルロイド
人形金型

4. セルロイド
日用品金型

5. 現代のセル
ロイド人形

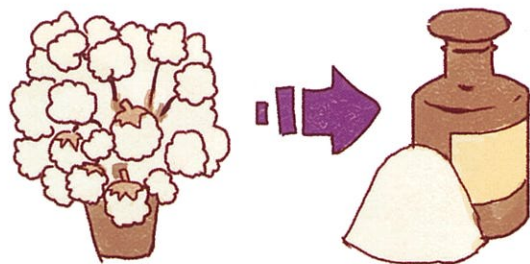
4. 自転車ゴルフ, ピンポン, 5. 人形



1. 硝化綿
製造方法

1.硝化綿

セルロイド生地の原料のひとつである硝化綿とその製造方法を紹介するコーナーです。実際の綿(リンター)や計量の器具をご覧ください。



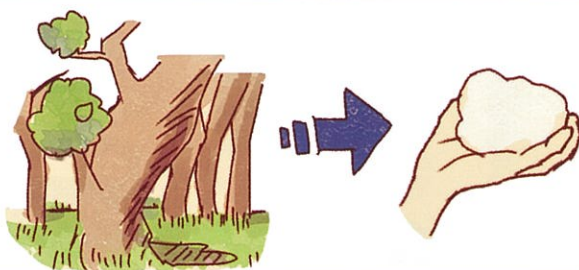
2.セルロイド生地

硝化綿、樟脳、溶剤を原料として製造されたセルロイド生地とその製造方法を紹介するコーナーです。大日本セルロイド社の全景写真も展示してあります。



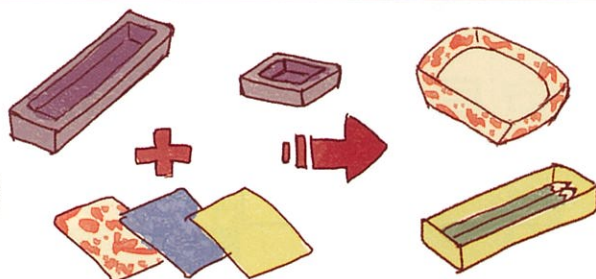
3.樟脳

セルロイド生地の原料である樟脳とその製造方法を紹介するコーナーです。



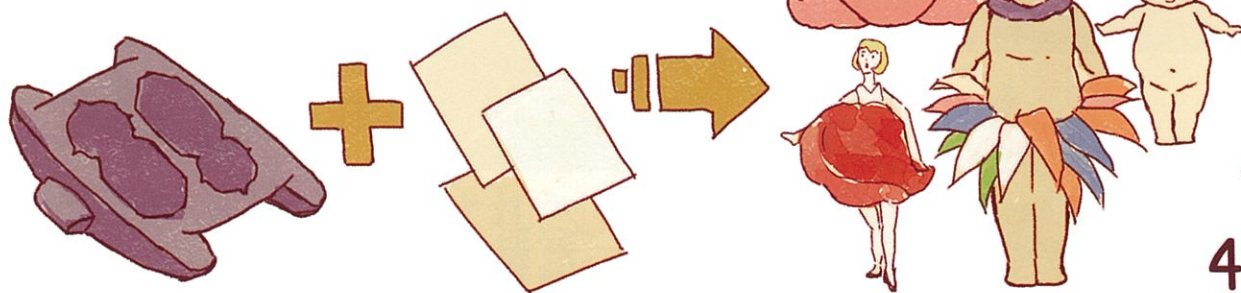
4.家庭用品・学用品

セルロイド製の家庭用品・学用品・遊戯品とそれらを製造した金型を！紹介するコーナーです。



5.セルロイド人形

キュービーやパーパーなどのセルロイド人形と、その製造方法や歴史を紹介するコーナーです。

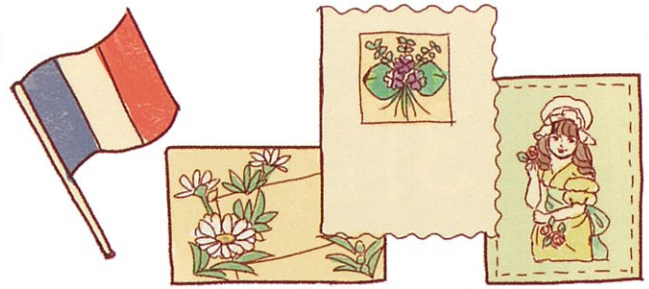




2階
セルロイド
製品の展示

1. グリーティングカード

約1900年頃のフランス製グリーティングカードを約700枚展示。



2. 人形

大中小各種セルロイド人形をガラスケース内に展示。



3. ボタン

象牙の代替品として活躍したボタン。プラスチック製との風味・色の違いなどを説明。



4. セルロイドカラー、柄見本

各製品に使われている色と柄の見本を展示するコーナーです。



5. 日用品

セルロイド製の化粧容器、髪飾り、回転幻灯(米国製)を展示。



6. 象牙状彫像品

象牙模様として輸出されたセルロイド製の置物を展示。



3階

セルロイド製品の
展示

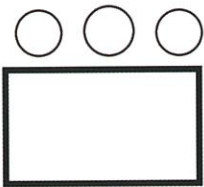
プラスチック
製品

ENTER

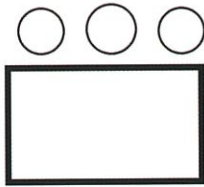
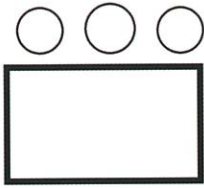
商品庫

1. ALWAYS
三丁目の夕日

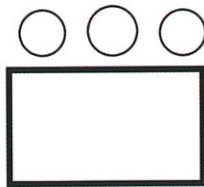
2. ドラム



3. 映写機、蓄音機



4. ローズオニール



2. 打楽器

ア
コー
ディ
オン、
2.

3.
カメラ

フィルム

7. 戦時中の
セルロイド

レ
コー
ド
視
聴
室

9. 屋上

6. 寅さん

創業者の部屋

5. デイズニーとセルロイド

8. セルロイド
発明者

フィルム

2. ギターピック

2. オルガン

1.ALWAYS 三丁目の夕日

映画の撮影にガラガラなど当館のセルロイド製品を貸し出しました。薬師丸ひろ子さんや堀北真希さんが使用している様子も展示。



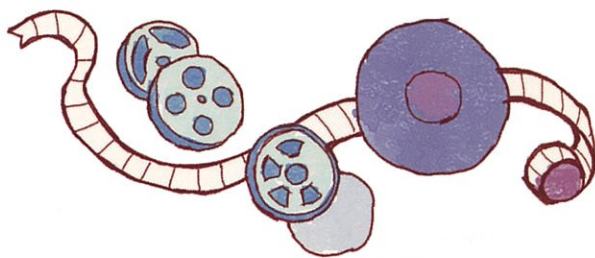
2.楽器とセルロイド

楽器の側面の加工にもセルロイド生地が使われています。ドラムやアコーディオンなどの実物の楽器を展示。



3.レコードとフィルム

コダックが発明した写真用フィルム、エジソンが発明した映画用フィルム、その後、発明されたレコードの実物と製造方法などを展示しています。



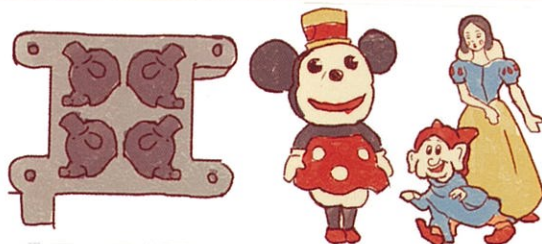
4.ローズオニールとキューピー

キューピーの作者ローズオニールとドイツとの関係を紹介します。



5.ディズニーとセルロイド

たくさんのミッキーとミニーがおしゃべりしています！
(協力:平井玩具製作所)



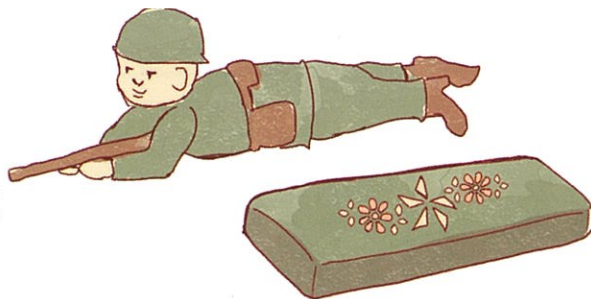
6.渥美清とセルロイド

寅さんを演じた渥美清は大日本セルロイド社の東京工場でセルロイド生地の一環搬係をしていました。



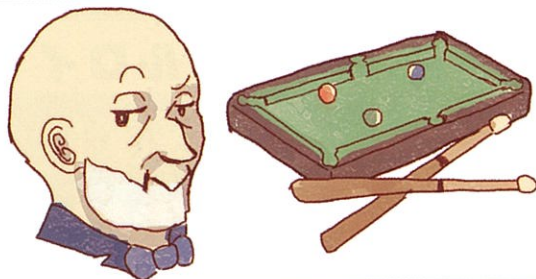
7. 戦時中のセルロイド

防毒マスク、兵隊人形、軍艦、文房具などを展示しています。



8. セルロイドの発明者

セルロイドの発明者(米国人ハイアット)は象牙のビリヤード球をセルロイドで作りました。

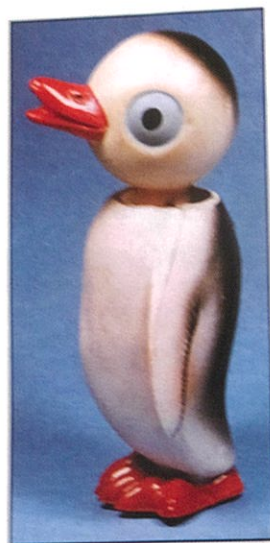


9. 屋上

- ・プラスチック初期製品(人形、玩具、ぬいぐるみ、幼児車)
- ・セルロイド生地、棒、球
- ・機械器具などが収蔵してあります。



関口工場で加工された鶴
金型は上条モールドが制作



A wonderfully unusual 4 1/4" tall nodding penguin, blow molded in white celluloid with black, pink, and blue highlights, circle in diamond trademark. Daihachi Kobayashi, Tokyo, Japan. \$55.00 - \$75.00.

小林大ハセルロイド工場から
アメリカに輸出されたペンギン人形

セルロイドが 発明されるまで



創業の壺(1階, P3)

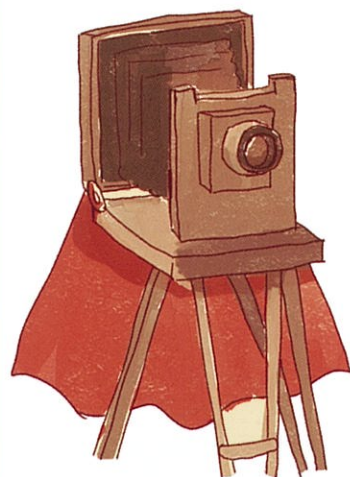
当社創業の頃硝化綿製造時に使用した壺である。「ひとつかみの脱脂綿を壺の中で硝化綿に変身させる努力の中から当社が生まれた。強酸の悪臭に耐えてこの壺と取り組んだ先人達の汗と祈りを思い、我々が継承し、発展させなければならぬ。この壺を社宝と定め、当社従業員が折りに触れて創業の心に立ち帰る拠り所とする」

社長(太平化学製品株式会社)

当時の日本ではイギリスのスコット・アーチャーが発明したコロジオン湿板法という写真術が流行っていました。これは、コロジオン溶液を塗ったガラス板をカメラに取り付け、シャッターを切るとガラス板に象が残るという方法です。

コロジオン溶液は硝化度の低い硝化綿溶液のことを指します。(なお、セルロイドは硝化度の高い溶液を使用しています。)

この頃東京では、瓶詰めの写真用コロジオン溶液を、写真問屋の小西商店や六桜社が輸入して販売していました。そこに目を付けた田嶋紋吉(太平化学製品の始祖)は硝化綿の研究体験を生かしてコロジオン製造のため、1908年(明治41年)、東京府北豊島群日暮里金杉村(現荒川区西日暮里2丁目)に工場を建て、京都市高山耕山化学陶器社製の壺を備えました。



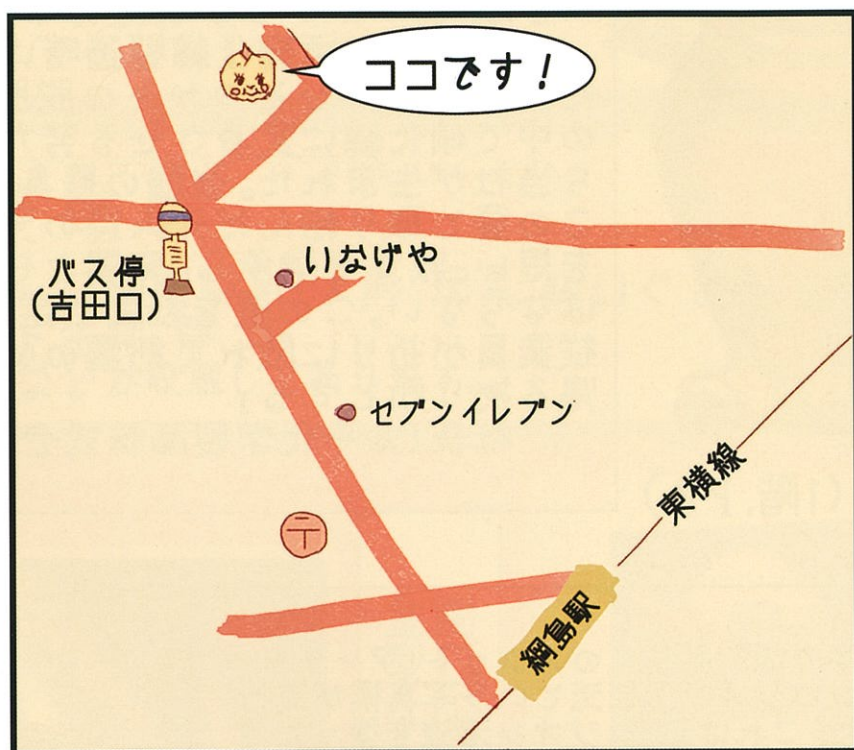
乾板カメラ
(3階, P8) 10

セルロイドハウス 横浜館

神奈川県横浜市港北区高田東1-1-20

TEL:045-549-6260

<http://www.celluloidhouse.com/>



東急東横線 綱島駅から

→徒歩:15分

→バス:3番線江田行吉田口下車後、徒歩3分
4番線新城行

〃

2015年6月6日 初版発行

イラスト・編集 くっきーれもん